

安 全 報 告 書

(2016年度版)



北近畿タンゴ鉄道株式会社

1 はじめに

平成27年4月から始まった上下分離による京都丹後鉄道運営事業は2年が経過し、鉄道施設、車両などの基盤を保有する第三種鉄道事業者の当社は、運行を担う第二種鉄道事業者のWILLER TRAINS株式会社とともに、事業の運営、とりわけ安全な運行に努めてまいりました。

最重要の「安全の確保」のため、車両の保守管理はWILLER TRAINS株式会社が行う一方、鉄道施設の保守管理は当社が主体となって、両社が連携、協力して日々の安全・安定輸送を行っています。特に、宮舞線において平成28年9月に発生した落石に対しては、早期に安全対策工事が完了できるように、国や沿線自治体の支援を得ながら取り組んでいます。

平成29年度も引き続き、WILLER TRAINS株式会社としっかり連携して、鉄道利用者、沿線住民の皆様の信頼に応えられるよう一層の安全確保に努めてまいります。

この報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保の取組や安全の実状を公表するものです。御一読くださり、意見をいただければ幸いです。

北近畿タンゴ鉄道(株) 代表取締役社長 吉岡 正和

2 安全に関する基本方針

社員一同安全第一の意識を持って、安全管理規程をはじめ各種規程を遵守するとともに、安全に関する行動規範に基づき、社内に安全風土、安全文化を構築します。

基本方針

当社は、安全に関する基本的な方針を次のように掲げ、社長以下社員全員に安全にかかる行動規範として周知・徹底しています。

- (1) 一致協力して輸送の安全確保に努めます。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- (4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをします。
- (5) 事故、事故の恐れのある事態、災害その他輸送の安全確保に支障を及ぼす恐れのある事態が発生したときは、人命救助を最も優先に行動し、速やかに安全適切な処置を取ります。
- (6) 情報はもれなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

3 「安全への取組み」について

平成28年度は上下分離による鉄道事業再構築に取り組んだ2年目です。鉄道施設を保有する第三種鉄道事業者として、運行事業を担う第二種鉄道事業者の「WILLER TRAINS 株式会社」との間で締結した「鉄道施設等の使用及び管理等に関する契約書」に基づき、設備投資事業を行うとともに、鉄道施設及び車両の維持修繕を第二種鉄道事業者に委託しています。

両者間で緊密な連携を図り、鉄道施設の保守管理は当社が主体となることから、疑義あるごとに第二種鉄道事業者へ指示を行うとともに、毎月実施状況報告を受け安全性を確認しているところです。また、四半期毎に詳細に渡る実施状況の確認検査を行い、必要に応じて改善等の指示を行っています。

さらに、外部有識者により構成する「安全評価外部委員会」（平成28年6月8日、平成29年3月29・30日開催）及び沿線自治体等と安全に関する意見交換を行う「安全連絡協議会」（平成28年6月17日開催）において、更なる安全の向上を図るための評価・助言を受けて輸送の安全確保に万全を期しています。

4 28年度に実施した「安全確保」の取組み

平成28年度は、国、京都府、兵庫県、沿線自治体からの支援を受け、施設の改良・更新を行い、設備の保安度向上を図りました。

設 備	項 目	具 体 策
信 号	自動列車停止装置(A T S)新設 (分岐器速度照査用)	与謝野～久美浜間 13分岐器
	自動閉そく装置(信号機LED化)	天橋立・与謝野・網野・小天橋 38基
	踏切保安装置更新	網野街道
	障害物検知装置新設	網野街道(3D障検)
通 信	列車無線設備更新	宮津線、宮福線 6地上局
防 護	線路側溝改良(伏び)	西舞鶴～岩滝口間 4カ所
停車場	こ線橋改築	網野・久美浜
線 路	レール交換(50Tから50N)	丹後由良～栗田間 468.9m
	分岐器交換(50N化)	久美浜駅 1箇所
	コンクリートまくらぎ化	宮津～天橋立間 532本
	トンネル改良	与謝野～京丹後大宮間 城山T
電 路	木柱のコンクリート化	網野～夕日ヶ浦木津温泉間 53本
車 両	車両設備	特急用エンジン・変速機購入 各2基

5 29年度「安全確保」の計画

平成29年度も、引き続き、国、京都府、兵庫県、沿線自治体からの支援により、施設の改良・更新を行って設備保安度の向上を進めてまいります。

設 備	項 目	具 体 策
信 号	信号LED化	京丹後大宮・久美浜・宮村・大江山口内宮 34基
	電気転てつ器更新	峰山駅 6組
	踏切保安装置更新	文珠踏切
	障害物検知装置新設	文珠踏切
通 信	列車無線設備更新	宮津線、宮福線 地上局 6局
防 護	法面改良整備	四所～コウノトリの郷間 3箇所
	雨量計更新	宮津線 8箇所 宮福線 1箇所
停車場	こ線橋改築	宮津駅
	列車接近表示装置新設	牧、下天津、公庄、 3駅
線 路	レール交換(50T から 50N)	夕日ヶ浦木津温泉～小天橋間 499.8m
	合成マクラギ化 (橋マクラギ)	西舞鶴～コウノトリの郷間 251本
	コンクリートまくらぎ化	天橋立～岩滝口間 551本
	トンネル改良	コウノトリの郷～豊岡間 愛宕山T
電 路	木柱のコンクリート化	夕日ヶ浦木津温泉～小天橋間 54本
車 両	車両設備	特急用エンジン・変速機購入 各2基
その他	構造物検査車(軌陸車)更新	軌陸車 1台

6 28年度「安全に関する状況」について

28年度における当社施設の保守管理において、第三種鉄道事業者として報告すべき不具合、事故の発生はありませんでしたが、平成28年9月3日(土)宮津線の東雲・丹後神崎間において落石が発生しました。現地調査の結果、山の斜面に多くの転石・浮石が見つかり、その対策工事を平成29年度に施工予定です。

お客様には大変御迷惑をおかけしますが、工事完了まで「時速15km/H」の徐行運転を続けますので、よろしく願い申し上げます。

7 安全管理体制

社長を最高責任者とし、それぞれの管理者の責務及び権限を明確にしたうえで安全確保の役割を担い安全を推進します。

(1) 安全管理体制



(2) 管理者の役割

役 職	役 割
社 長	全社的な安全管理体制の確保及び安全意識の徹底を図り、輸送の安全の確保に関する最終責任を負う。
安全統括管理者 (施設統括本部長)	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
施設管理者 (施設管理課長)	安全統括管理者の指揮の下、鉄道施設に関する事項を統括する。

安全報告書の内容や弊社の取組みについて、御意見をお寄せください。

連絡先 北近畿タンゴ鉄道株式会社
電 話 0772-25-1679
FAX 0772-22-8141

時 間 月～金 9:00～18:00(土・日・祝日を除きます。)